

備後

ECOと低価格志向

- 眠っているピアノ
- 不要なピアノは有りませんか?

高価買取・販売・調律



福山 中古ピアノセンター

福山市南蔵王町6丁目
(労働会館"みやび"東500m)

☎(084) 923-0077

福山支局
福山市東桜町6-3
☎ 084(923)1152
fax 084(926)1637
mail: fukuyama-shikyoku@asahi.com

尾道支局
尾道市栗原西1-4-1
☎ 0848(22)9131

三原支局
三原市宮浦4-11-17
☎ 0848(62)3663

広島総局

しまなみ海道70⁺踏破へ

73歳の女性が電動カートでしまなみ海道を3日かけて渡りきる挑戦を始めた。「80歳の人がエベレストに登る時代。電動カートに乗れば、このくらいのことではできるんだと知って欲しい」。27日午前、笑顔で愛媛県今治市を出発した。

挑戦するのは、電動カートを販売する会社を経営するさいたま市の内山久美子さん。電動カートは最高時速6⁺。いつも走る道と違い急な坂も多い。バッテリーの充電や自分の体力も考え、70⁺近い行程を3日で完走することにした。

愛媛県今治市のサイクリングターミナル「サンライズ系山」をスタートし、今治市側の大三島と尾道市側の因島でそれぞれ1泊。29日昼ごろ尾道市街地に到着する予定だ。事故がないよう社員や孫娘も付きそろう。



瀬戸内海の島々を見ながら来島海峡大橋を渡る内山久美子さん＝愛媛県今治市

73歳電動カートで挑戦

内山さんは65歳のころ、イスから転倒してから足腰が弱ったという。自動車の免許もなかったため、電動カートはオートバイのように思え、利用する気にはなれなかった。

一時は杖を使っていたが、杖を持つ手が痛くなるため、次第に引きこもりがちに。そんな生活が5年ほど続いた時、操作が

3日かけ 便利さPR

簡単そうに見える電動カートに出会った。乗ってみると行動範囲が広がり、銀行や病院にも難なく行けた。米や水といった重い物の買い出しもできるようになった。

自分にあうよう改良を重ねるうち、運転しやすい電動カートに多くの人に買ってもらうたい、と思うようになった。2011年、会社を立ち上げて販売に乗り出した。

今回の挑戦は、電動カートの便利さをPRするのがねらい。それと同時に、自分の会社のカートの耐久性を証明してみたいという。若いころからファンだった作家林芙美子ゆかりの地、尾道を訪ねたとき、しまなみ海道をチャレンジの場所にすることを決めたという。

「橋の上から見渡した島々の景色は爽快。足が悪くても、気持ちの持ちよう一つで色んな所に行けるんだと思ってもらえるよう、渡りきりたい」と話している。(井石栄司)

- ①岸田 東京
- ②岡本 東京
- ③岡本 東京
- ④平口 東京
- ⑤河津 東京
- ⑥土井 東京
- ⑦土井 東京
- ⑧土井 東京
- ⑨土井 東京
- ⑩土井 東京
- ⑪土井 東京
- ⑫土井 東京
- ⑬土井 東京
- ⑭土井 東京
- ⑮土井 東京
- ⑯土井 東京
- ⑰土井 東京
- ⑱土井 東京
- ⑲土井 東京
- ⑳土井 東京
- ㉑土井 東京
- ㉒土井 東京
- ㉓土井 東京
- ㉔土井 東京
- ㉕土井 東京
- ㉖土井 東京
- ㉗土井 東京
- ㉘土井 東京
- ㉙土井 東京
- ㉚土井 東京
- ㉛土井 東京
- ㉜土井 東京
- ㉝土井 東京
- ㉞土井 東京
- ㉟土井 東京
- ㊱土井 東京
- ㊲土井 東京
- ㊳土井 東京
- ㊴土井 東京
- ㊵土井 東京
- ㊶土井 東京
- ㊷土井 東京
- ㊸土井 東京
- ㊹土井 東京
- ㊺土井 東京
- ㊻土井 東京
- ㊼土井 東京
- ㊽土井 東京
- ㊾土井 東京
- ㊿土井 東京